

インディアカ

平成12年7月吉日 発行



さいたま

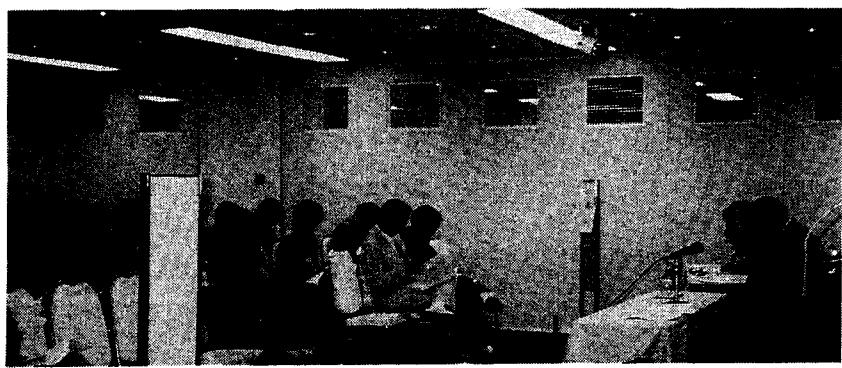
NO. 8

発行人 埼玉県インディアカ協会会長 秋谷昭治

発行 S I A広報部 宮田紀栄(幸手市)

伊藤達郎(川越市) 白井義数(大井町) 田口俊雄(鶴ヶ島市)

玉生一美(吉川市) 柳田憲夫(幸手市) 金井塚清子(三芳町)



第19期総会を終えて 会長 秋谷昭治

会員の皆様におかれましてはご健勝にてご活躍のこととお慶び申し上げます。

又、当協会運営にたずさわる皆様方に深く敬意と感謝をいたします。

お陰をもちまして第19期総会も無事に終了することが出来ました。

本年度は、全国シニア大会を埼玉県協会が担当することはご承知の通りであります。

創立20周年の記念式典、記念誌発行等関連して多くの企画が予定されております。

各専門分野におかれましては皆様方のご尽力で順調に運営されておるところであります。

競技部においての傾向として会員の減少化がみられるようですが、大会運営に新鮮味のする企画をし、会員の普及拡大に努力をしていきたいと思っております。

競技選手の年令層が高くなっていますので大会運営についても配慮することがこれから課題の一つではないでしょうか。

6月11日に深谷市で第5回のさくら草大会が開催されますが、地域振興と云うことで登録会員の拡大につながり、未組織の地域に啓蒙されれば意義あるものと期待しております。

平成12年度事業計画をみると

総務部・20周年記念式典のための準備にかかるウエートは高く大変ですが宜しくお願い致します。

競技部・埼玉県レクリエーション大会に始まり、第5回さくら草大会、20周年記念大会と続いておりますが成功を祈ります。

審判部・競技の運営には審判は大変重要な部門であることは、何のスポーツにおいても共通するものであります。常日頃審判研修会、普及審判員認定講習会を開催され、審判技術の研鑽を積まれておりますこと、敬意を表します。

広報部・広報紙の発行と20周年記念誌発行とご苦労様です。夫々の部門での皆様のご苦労に敬意と感謝を申し上げます。

皆さんはインディアカが好きだから、愛しているから全うできるのです。

これからも皆さんと一緒に力を合わせて協会発展のためがんばりましょう。

平成12年度埼玉県インディアカ協会 評議員会(総会)開催

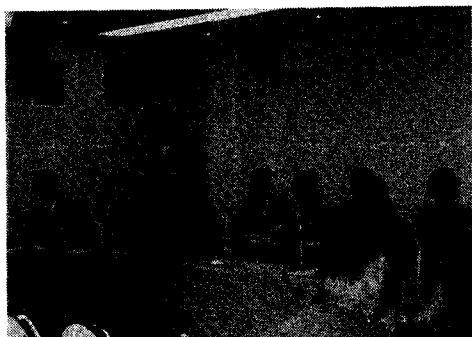
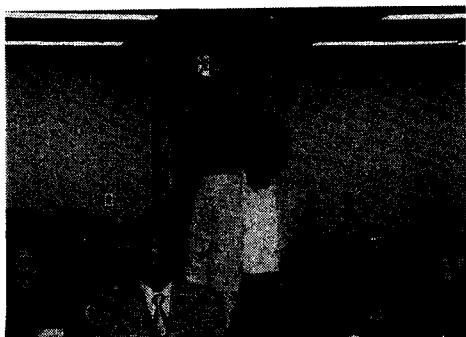
5月13日午前11時より、大宮そごうバンケットルームに於いて、平成11年度の事業報告、収支決算報告、監査報告、及び平成12年度の事業案など、今年度の議事が審議されました。各専門部の役員及び、ブロック長、理事、評議員の人たちも真剣に取り組んでいました。平成13年2月には、創立20周年を迎える大事業が控えており、秋谷会長からも激励の言葉をいただき、評議員会も無事終了することが出来ました。その後、何人かの方に感想を聞いてみました。

- 1 スムーズに進んでよかったです。
- 2 初めての参加で、会の流れがよくわからなくて緊張しました。
- 3 もう少し活発な意見があつたらよかったです。

などみなさん快く答えていただきありがとうございました。

その後の懇親会に於いては、他の地区の人たちとの意見交換も活発におこなわれ、和やかな雰囲気の中、大会とはまた違った友好の輪が広がったと思います。

埼玉県インディアカ協会が、発展するためには、来年もぜひ多くの代表の方に参加していただき、そのための日頃の県協会の、理事会であり、今回の評議員会である、という認識を持っていただいて、各地区で抱えている様々な問題や、多様化している会員の要望に、答えるべく、意見をもっと中央に、届けてほしいと思いました。(倉林)



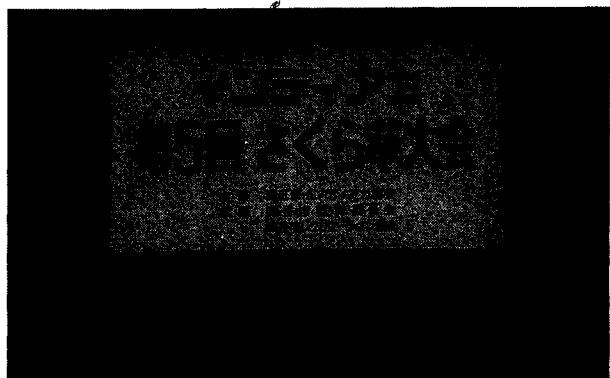
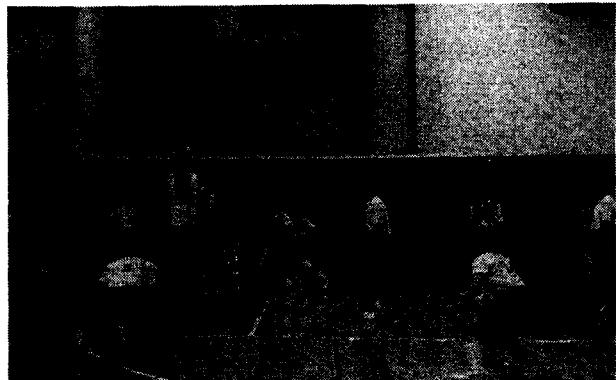
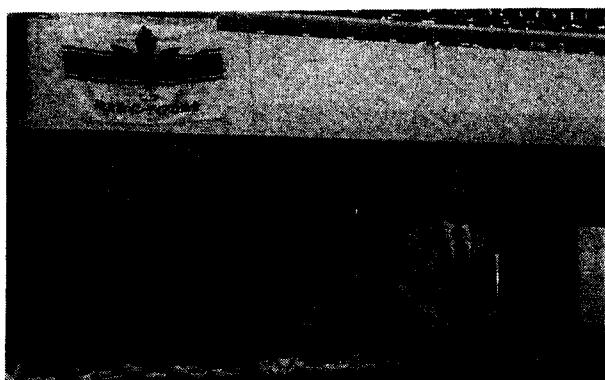
第5回さくら草大会

梅雨入り2日目、6月11日深谷市ビックタートルに於いて、第5回埼玉県インディアカさくら草大会が参加チーム108チーム・参加人数450名以上のインディアカを愛する方々が県内各地から参加して開催されました。

各コートの優勝・準優勝・ビックタートル賞と数々の賞状・賞品が各チームに授与されました。

講評の中で特にマナーの問題が提起されました。インディアカを楽しむ前にスポーツマンとしての自覚を持ちたいものだと思います。

また、深谷市にはまだインディアカ協会が無いと聞いておりますが、一日も早く協会が出来ることを願っています。（柳田）



さくら草大会参加選手の声

Q 今日の試合はいかがでしたか？

A 楽しく試合ができました。これだけのチーム数ですとラリーポイントでしょうね。

A 楽しい一日でした。15点ラリーはちょっと早いのでせめて21点で試合がしたいですよね。

A サイドアウトで試合をやりたかったです。ラリーですと集中できません。

審判の仕方と競技運営について

1. 審判の仕方

1) 主審のハンドシグナル

① グッドのハンドシグナル

相手側コートから飛んできたインディアカが競技者に触れず直接コート内床面に触れた時だけする。

② ワンタッチのハンドシグナル

相手側コートから飛んできたインディアカが競技者に触れてコート外床面に触れた時だけする。

2) 線審のシグナル

① イン及びアウトのシグナル

相手側コートから飛んできたインディアカがサイドライン及びエンドライン近くの床面に触れた時だけインまたはアウトのシグナルをする。

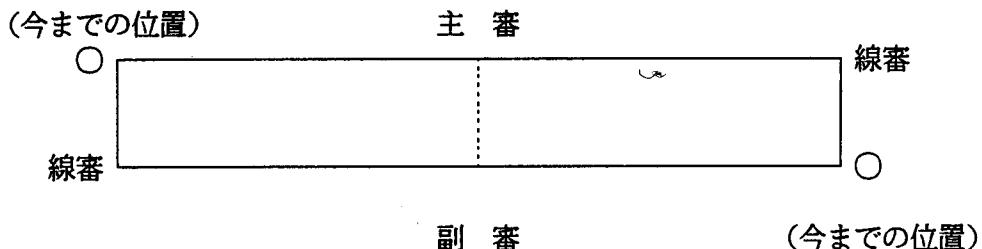
② ワンタッチのシグナル

相手側コートから飛んできたインディアカが競技者に触れてコート外床面に触れた時だけする。

競技運営

1) 線審の位置

サーバーのフットフォールトの判断をしやすくするため、線審の位置を下図の通りとする。



1) 競技運営のフローチャート

① 第1セットの開始=コートに入る許可

主審の吹笛で、両チームのスタートティングメンバーをコートに入れて位置につかせ、副審に背番号または胸番号を向けさせる。

(注) 今まで各チームをエンドラインに整列させていたが、今後は直接コート内に入れる。

② 第1セットの終了

主審はセット終了の吹笛とハンドシグナルをし、続けてチェンジコートの吹笛とハンドシグナルを示し競技者をベンチに戻す、続いてタイムアウトのハンドシグナルでセット間のタイムアウトを示す。

(タイムアウトの示し方は、選手の動きを見ながら示すと良い)

(注) 今まで各チームをエンドラインに整列させていたが、今後は直ちにベンチに戻しベンチを交替させる。

③ 第2、3セットの開始

第1セットの開始と同じ

④ 第3セット中のチェンジコート

何れかのチームが8点を先取した時、主審は吹笛とハンドシグナルを示しチェンジコートをさせ、元のポジションに着かせる。

(注) コート間が狭い場合は右側ネット下をくぐり位置に着かせる。

⑤ ゲームセット

主審は最終ポイントのハンドシグナル（サイド）を示したのちゲームセットの吹笛とハンドシグナルを示し、続いて競技者をゲーム開始前と同じ位置に整列させるように台上で合図する。

(注) 今まで各チーム、エンドラインに整列させ挨拶をした後ネット際に整列させていたが、今後は直ちにネット際に整列させる。

インディアカ

(会員の声)

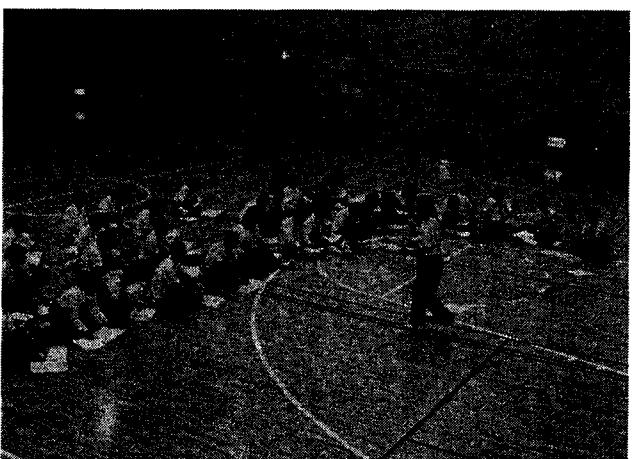
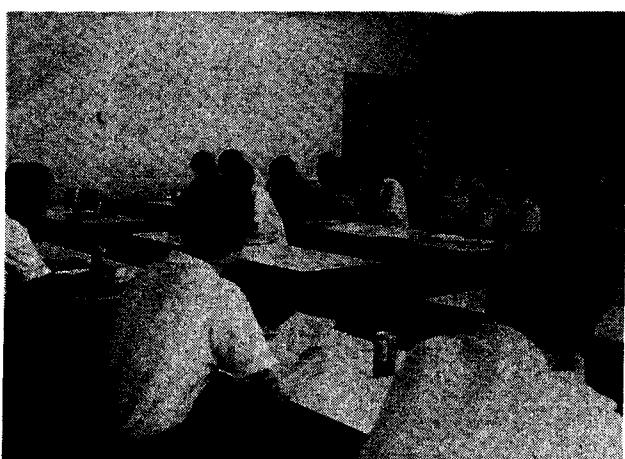
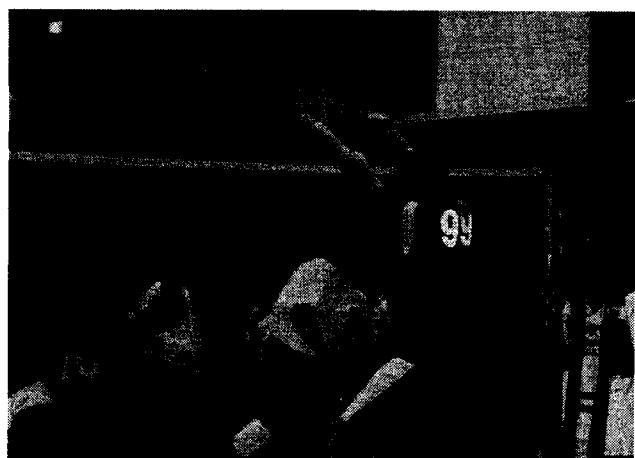
平成2年、知人からの紹介で入部したスクウェアーズでは、手話ができない人が多く、メモに書いて笑顔で接し、仲良くなりました。

その頃、インディアカの仲間から普及審判試験を受けるように進められました。

私はろうあ者として無理かと思いましたが、強い励ましと日本インディアカ協会、県協会の協力をいただき、平成4年4月26日、砂川先生手話通訳で普及審判試験を受けました。私たちは、皆さんの応援により資格を得ることができ、心から感謝しています。

特に試合の時は、笛の音が聞こえないので悩みですが、よく見て頑張っています。大会で初めて審判を行った時は心が弱くなりましたが、選手たちから「ご苦労様」と言われて、本当にうれしかったです。

私たちは今、中央フレッシュチーム（私）とスクウェアーズ（妻）で皆と手話を学びながら楽しくインディアカをしています。今後も、視聴覚障害者にご理解とご協力をお願いします。（高室博幸・栄子）



SIA指導審判員研修会行われる

6月24日～25日伊奈町の県民総合活動センターにて約40名集まり、講師のJIA組織委員長丸山正先生より協会の組織と機能について、又生涯スポーツインディアカの普及振興を図る上で地域スポーツの指導者としての役割などを4月より実施の試合を進めるセレモニーの変更を実際に皆で体験・練習又、近い将来国際ルールを日本ルールと同一化の予定についての意見交換を行う2日間の研修でしたが意義のある内容でした。（大井町 白井）